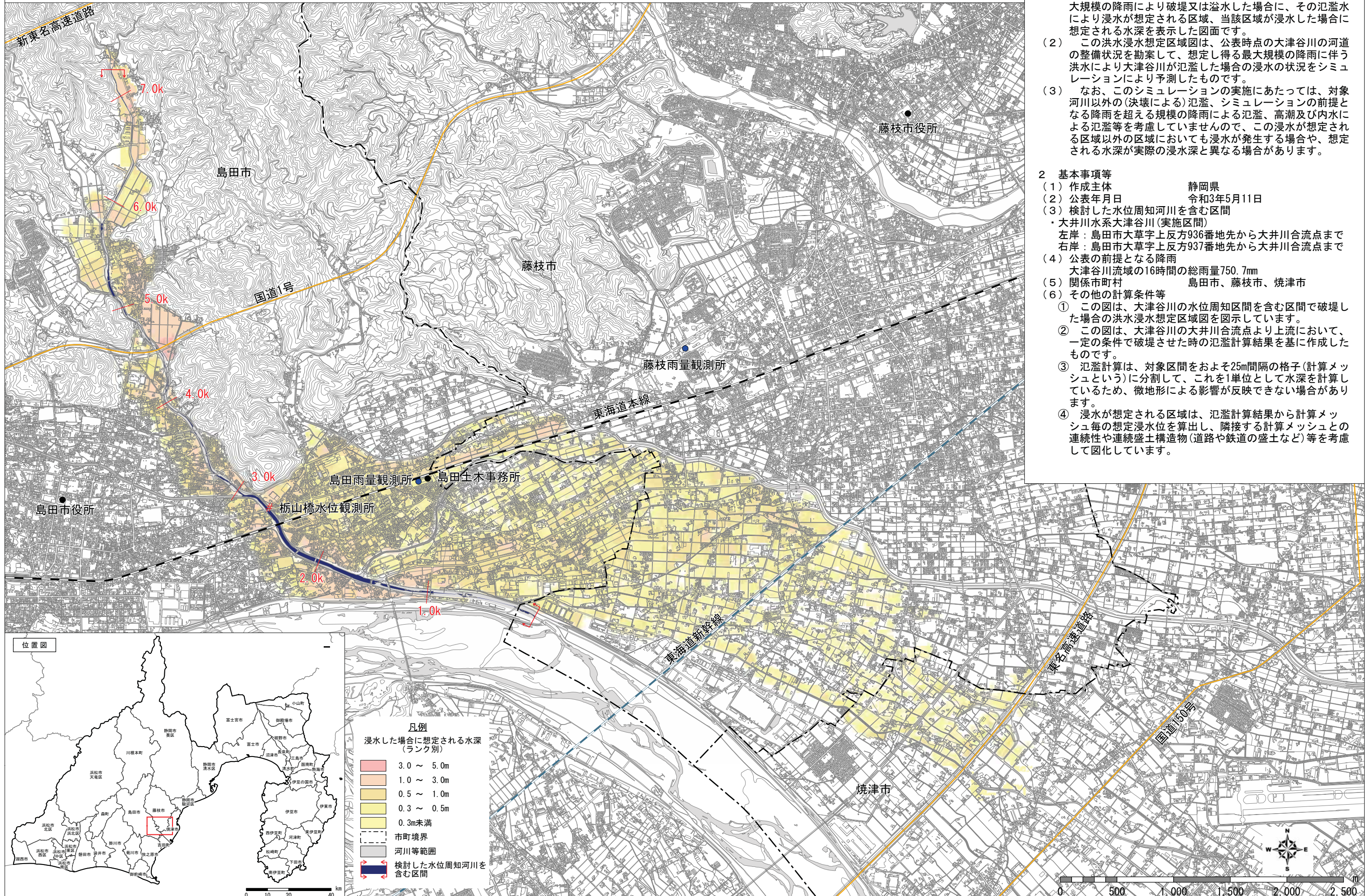
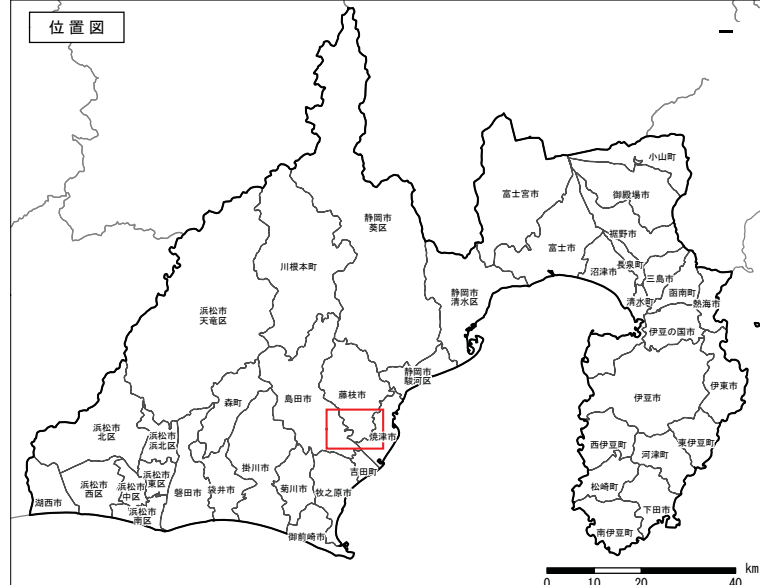


大井川水系大津谷川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）[水位周知区間外を含む]



- 1 説明文
- (1) この図は、大井川水系大津谷川について、想定し得る最大規模の降雨により破堤又は溢水した場合に、その氾濫水により浸水が想定される区域、当該区域が浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - (2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の大津谷川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により大津谷川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等
- (1) 作成主体 静岡県
 - (2) 公表年月日 令和3年5月11日
 - (3) 検討した水位周知河川を含む区間
 - ・大井川水系大津谷川(実施区間)
 - 左岸：島田市大草字上反方936番地先から大井川合流点まで
 - 右岸：島田市大草字上反方937番地先から大井川合流点まで
 - (4) 公表の前提となる降雨
 - 大津谷川流域の16時間の総雨量750.7mm
 - (5) 関係市町村 島田市、藤枝市、焼津市
 - (6) その他の計算条件等
 - ① この図は、大津谷川の水位周知区間を含む区間で破堤した場合の洪水浸水想定区域図を図示しています。
 - ② この図は、大津谷川の大井川合流点より上流において、一定の条件で破堤させた時の氾濫計算結果を基に作成したものです。
 - ③ 氾濫計算は、対象区間をおよそ25m間隔の格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。
 - ④ 浸水が想定される区域は、氾濫計算結果から計算メッシュ毎の想定浸水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続盛土構造物(道路や鉄道の盛土など)等を考慮して図化しています。



凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

3.0 ~ 5.0m
1.0 ~ 3.0m
0.5 ~ 1.0m
0.3 ~ 0.5m
0.3m未満
市町境界
河川等範囲
検討した水位周知河川を含む区間

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 令元情使、第875号)

※A1版出力時は1:15,000、A3版出力時は1:30,000